



子ども虐待の 兆候の発見から 支援のポイント



～子育て親子への適切な支援による安心な子育て社会を目指して～

2018年
12月14日 金

午後1時～2時30分

申込締切 11月30日(金)

関西大学
堺キャンパス

定員
100名

SA201教室

講師

橋爪 慶人

(東大阪徳州会病院院長)

司会

福田 公教

(関西大学人間健康学部准教授)

対象

堺市の医療関係者・学校・幼稚園・保育所・児童相談所・保健センター等の関係者やスクールソーシャルワーカー・社会福祉士・精神保健福祉士等の子どもと家庭や地域を繋ぐ専門職やそれに準じる方
(定員100名)

悲惨な児童虐待事案が、連日のように新聞紙面をながれています。虐待をしてしまった親を責めるのは簡単ですが、本当に必要なのはそうなる前に、かかりつけの医師や学校の先生など、身近な大人が兆候を発見し、早期に支援を行い、親子ともに安心して子育てできる街にすることではないでしょうか。子どもたちに一番近いところで日々奮闘しておられる関係機関の方々に、正しい知識を持っていただき、適切な対応ができるように、長年児童虐待事件の鑑定にもかかわっておられる先生よりご講義いただきます。

●お問い合わせ●

関西大学 堺キャンパス事務室 地域連携担当

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘1-11-1

TEL:072-229-5024 FAX: 072-229-5082

◎講師紹介◎

(東大阪徳洲会病院院長)
橋爪 慶人



1983年近畿大学医学部卒業後形成外科を専攻、1990年日本形成外科学会専門医を取得後岸和田徳洲会病院に勤務、2000年同院形成外科部長を経て、2010年現東大阪徳洲会病院院長となる。児童虐待には、2004年大阪府児童虐待等危機介入援助チーム委員に就任、虐待事案の鑑定を行うとともに、医療講演等を通じて啓発活動も行っている。2018年からは堺市児童虐待等援助チーム委員として堺市の虐待事案にも係わるようになる。

社会福祉分野における子ども家庭福祉領域の研究専門。
子育て支援、社会的養護のあり方、児童相談システムなどがキーワードです。
近年ではカナダやインドネシアの子ども支援団体と連携し、国際的な視野に立った子ども家庭福祉のあり方を考えています。



(関西大学人間健康学部准教授)
福田 公教

●お問い合わせ・お申込先●

※FAXか、E-mailまたはハガキにてお申込ください。

関西大学 堺キャンパス事務室 地域連携担当
〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘1-11-1
TEL:072-229-5024 FAX : 072-229-5082
E-mail : sakai-info@ml.kandai.jp



子ども虐待の兆候の発見から支援のポイント 参加申込書 (FAX送信用)

お名前	ふりがな	TEL	
ご住所	〒 —	所属	